

祝・成人

晴れの門出を仲間とともに

今年の新成人は
関川中学校の第一期生七十三人



を考えていかなければならない。この先、一人ひとり進む道は違うけれど、それぞれ頑張って進んでいきたい」と力強く謝辞を述べました。

成人式に参加するため、仙台市青葉区から帰省した遠藤絢さん（旧姓・八巻、辰田新出身）は「みんなとは五、六年ぶりに会いました。みんな大人っぽくなっていてびっくりしています。関川村は、いつ帰ってきてても落ち着ける村であり続けてほしい」と話していました。

新成人のみなさん、おめでとうございました。

八月十五日、第五十七回関川村成人式が村民会館大ホールで行われました。

今年の新成人は、平成十七年に統合した関川中学校の第一期生で、式典には、七十三人の新成人のうち五十五人が参加。

久しぶりの友人との再会とあって、会場内は、たくさんの笑顔であふれていました。

新成人を代表し、小野佐季さん（下関）が「三月十一日、未曾有の大震災が起きた年に成人式を迎える私たちは、この国のために何が必要なのか



新成人になられた皆さんの
「無限の可能性」に
期待しています

